

健康福祉課

●新型コロナウイルス感染症対策

4月から10月まで新型コロナウイルス感染症対策本部会議をのべ20回開催。村民の感染防止対策等について協議し、通知やホームページで周知すると共に行政区長を通じて集会等の自粛や村内行事の中止・延期をお知らせしています。

●新型コロナワクチン接種

ワクチン接種に関し、福島市と協定を締結し、村内居住の村民をバスで送迎して接種を行いました。また、避難先自治体からの情報を個別に案内し、予約につなげてきました。10月21日現在の接種率は村民全体で1回目が83.3%、2回目が75.8%になっています。

●総合健診事業

集団健診の受診者数は943人で、昨年より34人増となっていますが、コロナ禍の中で村民全体の受診者が少ない傾向ですので、11月29日に追加で健診を予定しています。

●敬老会

令和3年度の敬老会は、新型コロナウイルス感染拡大のため、中止させていただきました。招待予定であった75歳以上の皆さま全員に、敬老会の冊子と干菓子等をお送りいたしました。来年は一堂に会し笑顔あふれる敬老会としたいと考えております。



敬老の記念品

住民課

●生活支援ワゴン運行事業

飯館村社会福祉協議会へ委託し、クリニックや買い物への送迎を行っています。9月末現在で、延べ859人が利用しています。

●口座振替推進キャンペーン

12月28日まで、全ての税等について口座振替をした人へ『いいたて村の道の駅までい館』で利用できる商品券2,000円分を贈呈するキャンペーンを実施中です。

●マイナンバーカード

マイナンバーカード（個人番号カード）を交付しています。9月末時点で1,305人にマイナンバーカードを交付しており、村民の約26%がマイナンバーカードを所持しています。

●粗大ごみの受け入れ

今年度より、粗大ごみは有料での受け入れを再開しました。春・秋の年2回の実施で、延べ113台分の受け入れを行いました。

●狂犬病予防注射事業

狂犬病予防注射は、必ず毎年1回接種することが法律で定められています。9月末時点で、147頭が狂犬病予防注射を接種済みで、うち79頭については村の集合注射による接種です。



生活支援ワゴン運行事業

村づくり推進課

●地域みがきあげ計画

各行政区が取り組む「地域みがきあげ計画」事業をスタート。同時に「みがきあげよう！ふるさと補助金」制度を立ち上げました。

●新コミュニティ担当者制度

103人の役場職員がコミュニティ担当職員となり、各行政区で住民と共に活動しています。

●移住・定住の促進

移住を検討している方に情報を提供。補助事業なども案内し、スムーズな移住・定住につなげています。空き家バンクの登録受け付けや入居希望者への紹介も行っています。

●多目的交流広場管理運営

深谷復興拠点エリアにドッグラン『わんこの庭のびのび』がオープン。『ふかや風の子広場』と合わせて管理運営を行っています。

●いいたてプレミアム付商品券の発行

飯館村商工会に販売を委託。10月12日現在1万5,000冊発行のうち1万2,375冊を販売。完売をもって販売は終了します。利用は来年1月末まで。

●情報通信技術（ICT）の活用

『イイタネちゃんお知らせアプリ』の充実、オンライン会議やテレワーク用機材の整備などに取り組んでいます。



いいたて村のドッグラン「わんこの庭のびのび」

総務課

●飯館村地域防災センターが完成

旧飯樋小学校を改修。7月に完成しました。備蓄庫・太陽光発電設備などを備え、大規模災害時には避難所となる他、震災復興記録を展示するコーナーも設けています。普段は地域コミュニティ等の活動に活用していただきます。

●飯館村防災ハザードマップの配布

村内の土砂災害危険箇所等を記した『飯館村防災ハザードマップ』を作成し全戸へ配付しました。

●飯館村議会議員一般選挙

9月26日投開票で執行しました。13人の候補者の中から新人4人を含む10人が当選しました。任期は令和3年9月から令和7年9月までの4年間です。

●新型コロナ対策

庁舎内の新型コロナ感染症対策を継続的に行っています。会議室を利用する際に持ち出しできる消毒セットや非接触型の体温測定機器など、対策グッズ・機器の拡充を適切に進めています。

●令和3年福島県沖地震の被災対応

一部損壊住宅修理支援事業の申請を12月28日まで受け付けています。庁舎の修繕も行いました。



飯館村地域防災センター

令和3年度 前期の事業報告

令和3年度の主な事業について
前期（4月から9月末）の進捗
状況を各課から報告します。